



校長室だより

学校教育目標「自ら学ぶ子供」

八代市立八代小学校

校長 村嶋 博史

R6,7,10 No,17



八代小ホームページ

プロジェクトチーム及びリーダーのミーティングを行いました

本校には、学校教育目標「自ら学ぶ子供」の具現化（＝子供たちのより良い学びの追求）を目指す教職員によるプロジェクトチーム（以下 PJT）があり、今年度は、「確かな学び PJT」「豊かな心 PJT」「健やかな体 PJT」（それぞれ 4～5 人で組織）の 3 つの PJT で活動しています。

毎月第 4 木曜日の 15 時から 30 分間、「プロジェクトチームミーティング」として PJT 毎に年度当初に立てた取り組み事項に係る進捗状況の確認や反省・改善等について話し合いをしています。

その後 15 分間、各 PJT のリーダーと校長・教頭・教務主任による「リーダーミーティング」（右の写真）を行い、共有・改善・承認等を行っています。今回は、各 PJT から次のようなことが提案されました。



○確かな学び PJT：授業の終末に行う「学習のふり返り」のリニューアルバージョンの提案、また学力充実タイムの時間の確保などについて

○豊かな心 PJT：縦割り班活動の課題の解消策や今後の展開、また服装の見直しなどについて

○健やかな体 PJT：不審者対応避難訓練の課題の改善策などについて

教職員一人一人が学校経営参画意識をもって、よりよい学校教育活動を創り上げようとしている姿を誇りに思うとともに、この姿勢は子供たちのスクールプライド（八代小を誇りに思う気持ち）の伸長にもきっと繋がっているものと思います。

第 1 回目の研究授業を行いました

7 月 3 日（水）5 校時、今年度第 1 回目となる「研究授業」を 6 年 1 組教室で行いました。そして、放課後に校内研修として「授業研究会」を行いました。

「研究授業」では、A4 用紙 7 枚に渡る学習構想案（単元全体及び本時の設計図的なもの）を基に、社会科の授業が展開されました。子供たちは、学びの必然性を感じながら意欲的かつ主体的に思考し、積極的かつ協働的に話し合いや発言をしていました。その態度は大変立派で感心しました。

その後の「授業研究会」では、本校の授業研究の視点である

視点 1：「子供の問いや思いを引き出す『課題提示』」

視点 2：「子供の学びを深める『学び合い』」

視点 3：「子供の学びが繋がる『ふり返り』」

視点 4：「生徒指導の 4 機能を意識した教師の働きかけ」（今年度より新設）

について、「子供たちは、どんな反応や発言、活動をしていたか」など、子供を主語にした意見交換を行い、より良い指導についてみんなで模索しました。また、今年度から新設しました視点 4 についても検証し、よりよい教師の働きかけについて模索しました。今後も学校教育活動の大半を占める授業を通じた子供たちの規範意識の高揚に努めていきます。

ここで、得た学びは、今後の授業に生かしていくとともに、子供たちに確かな学力を確実に身につけさせたいと思っています。



7 月 2 日（火）、本校のホームページへのアクセス数が 30 万を超えました。特に今年度に入りアクセス数が増え、4 月からの 3 ヶ月間で 2 万 4 千超（月平均 8, 200 超）となっています。

これからも「地域と共にある八代小学校」の実現に向け、学校の様々な情報を公開していきますので、どうぞご覧ください。そして、本校の子供たち及び職員への応援、また教育活動へのご支援とご協力をお願いします。